

# 各部会・各機関における取り組み報告

## 春の広報イベント（「東大阪市民ふれあい祭り」）

令和4年5月8日（日曜日）10時から16時

参加者：654人

松原南調節池を見学しながら、総合治水対策や環境対策について周知

3年ぶりの開催！

**満足度：96%**  
**理解度：98%**  
(参加者アンケートより)



普段は入れないところを知れてよかった！  
という声が多数！



水環境に係る啓発（ごみ対策等）  
も実施しました！



クイズで復習！

## 冬の広報イベント（ウォークイベント）



広報イベントとしては初のウォークイベント！  
アスマイルと連携し、ポイントが  
たまるイベントとして開催しました！

令和5年3月11日（土曜日）12時40分から16時30分 参加者：25人

4か所の施設をまわり、総合治水対策、環境対策、下水処理のしくみなどを周知  
水防災システムや太間排水機場も紹介

**満足度、理解度100%**  
(参加者アンケートより)



寝屋川治水緑地

総合治水対策の紹介と  
遊水地現場見学



弁天池公園

水辺マップ・バッテリーの紹介



なわて水みらいセンター

下水処理場見学



讃良立坑

地下河川現場見学

## 水環境啓発イベント（キラッと！かどま2022 市内統一清掃活動）

開催日：令和4年9月17日（土）9時から12時

参加者：133名

門真市役所周辺の公園や歩道等において清掃活動を実施し、協議会の取組内容（河川ごみ・治水）についてパネル等で啓発



ごみを拾い『ながら運動』の体験

水中の浮遊ごみを拾う水中ロボット

給茶スポットの設置・マイボトル体験

浸水歩行体験

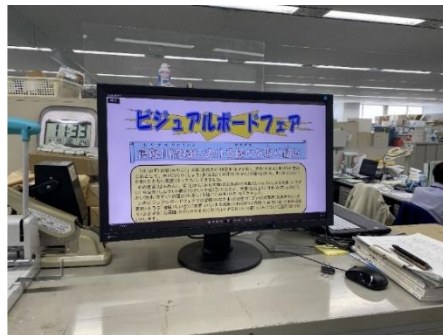
VRを活用した地下河川探検

## ビジュアルボードフェアの実施

総合治水対策、水環境改善、森林保全等の重要性や必要性を示したパネル展示



ビジュアルボード展示



スライドショーでの展示

## 啓発ポスターの掲示

出水期間中に家庭でもできる治水対策のポスターを掲示



啓発ポスター掲示



### 広報活動の評価指標（広告換算値）

「広告換算値」とは、新聞・テレビ等のメディア上に掲載された際の効果や認知効果を、同じように広告として購入した場合の広告費用に換算し、その金額で評価するといった広報啓発の評価指標のこと。

7月27日に放送された毎日放送「よんちゃんTV」では「寝屋川南部地下河川若江立坑」に雨水が流入している映像も放送されました！



**広告換算値 18,378,000円**  
 (テレビ5回、ラジオ2回)  
 (参考) 21,252,000円 令和3年度 テレビ3回、新聞5回

### 寝屋川流域総合治水対策事業等に関する報道一覧（R4年度）

日時	内容
7月5日	NHK「ニュースホット関西」 寝屋川総合治水対策について
7月22日	NHK「ニュースホット関西」 地下河川について
7月27日	毎日放送「よんちゃんTV」 地下河川について
8月31日	NHK「ニュースホット関西」 地下河川について
10月8日	FMCOOLO 地下河川について
12月27日	毎日放送 大東中央調節池について
1月17日	ラジオ大阪 寝屋川総合治水対策と流域調節池について

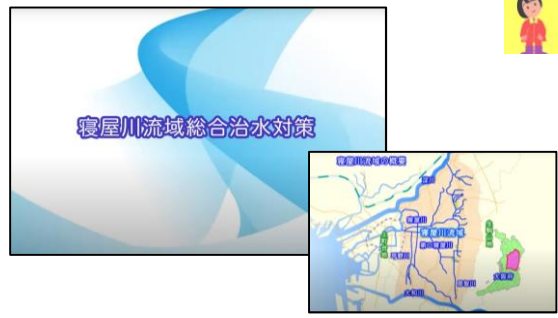
### Twitterの更新

広報イベントの内容を積極的に発信



### HPコンテンツの充実

総合治水対策の啓発動画の作成や、寝屋川流域協議会HPから各機関の広報コンテンツにリンクを作成



総合治水対策の啓発動画

### バーチャル見学会 in寝屋川流域



各機関の広報コンテンツにリンク

フォロワー数 218名 (R5.3月時点)  
 (参考) R4.3月時点：187名





## 出前講座等

小学校の授業等における総合治水・水環境学習を実施。

出前講座 30回【受講者1,254名】

施設見学会 113回【参加者数5,909名】



出前講座のようす

## 流域治水シンポジウム

令和5年2月22日（水曜日）13時30分から16時30分  
「ミズベリング的総合治水シンポジウム@淀川」にて  
寝屋川流域の総合治水対策等の取組を紹介



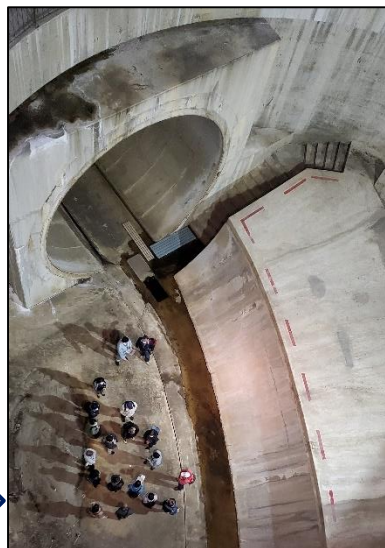
東大阪市 長村氏

## ひがしおおさか体感まち博

令和4年11月18日（金曜日）

13時30分から16時

総合治水対策事業、  
地下河川（若江立坑）  
の概要について紹介



南部地下河川  
若江立坑

## 門真守口増補幹線撮影会

令和5年2月18日  
（土曜日）

総合治水対策について  
紹介し、  
「下水道シールドトンネル」  
を背景に「ファッション  
モデル」を撮影



総合治水対策の紹介



撮影のようす

## 東大阪市民環境フェスティバル

令和4年10月8日（土） 10～15時  
海ごみすごろく（プラスチックごみのルーツを知る）、  
VRを活用した地下河川探検 などを実施



海ごみすごろくの様子

会場の様子

## かどまエコフェスティバル

令和4年10月23日（日） 10～15時  
「学ぶ、遊ぶ、体験する」を通じてエコを楽しんでみるイベント  
ペットボトルキャップをキーホルダーにアップサイクルする  
ワークショップ、ごみ対策啓発動画の放映 などを実施



ワークショップの様子



## 大東市CRPイベント

令和4年11月12日（土） 9～13時  
ゲーム感覚で楽しくごみ拾いができる「清走中」、  
協議会の取組内容についてパネル等で啓発、  
給水スポット「給水中」の設置・マイボトル体験 などを実施



左：大東市長の東坂浩一さん 中：開会式から会場を盛り上げてくれたギャグ三兄弟の皆さん 右：ストレッチをする参加者の皆さん

## 寝屋川流域水環境改善計画 （令和4年版）の周知

令和4年6月に策定した「寝屋川流域水環境改善計画（令和4年版）」について、HPの掲載やイベントの際にパネル展示などを実施し、周知。



パネル展示の様子







◆事業推進

■河川・下水道などにおける対策  
河川

- ・寝屋川北部地下河川城北立坑の事業推進 (R4・R5)、  
**鶴見調節池に着手 (R5)**
- ・寝屋川南部地下河川(岸里調節池)の用地取得促進 (R4・R5)
- ・恩智川河川改修の事業推進(薬師橋上流右岸) (R4・R5)  
**詳細設計(神田橋~式部橋) (R5)**
- ・布施公園調節池の事業推進(本土工、取水施設工) (R4・R5)  
**設備工事等に着手 (R5)**
- ・加納元町調節池(I期)(発進立坑、本土工)の事業推進 (R4・R5)
- ・加納元町調節池(II期)詳細設計、用地取得促進 (R4・R5)  
※(下水道との一体整備)
- ・恩智川(法善寺)多目的遊水地の事業推進 (R4・R5)
- ・大川河川改修の事業推進(東大阪市施工) (R4・R5)

下水

- ・門真守口増補幹線外3幹線の事業推進 (R4・R5)
- ・新岸田堂幹線(増補幹線)シールド推進 (R4)  
**分水人孔設計業務 (R5)** (東大阪市施工)

■流域における対策

R4年度

4市4校1公園1池で実施  
工事

- ・八尾市曙川中学校
- ・寝屋川市初本町公園
- ・東大阪市英田中学校

R5年度

3市3校1池で実施  
工事

- ・八尾市楽音寺惣池
- ・大東市灰塚小学校
- ・東大阪市加納小学校

委託

- ・八尾市楽音寺惣池
- ・大東市灰塚小学校
- ・東大阪市加納小学校

委託

- ・東大阪市盾津東中学校

寝屋川北部地下河川城北立坑施工状況



恩智川(法善寺)多目的遊水地施工状況



流域対応の現状・進捗状況

(R5.3末時点)

市名	目標量 (万㎡)	実績量 (万㎡)	進捗率 (%)	市名	目標量 (万㎡)	実績量 (万㎡)	進捗率 (%)
東大阪市	87.4	23.8	27.2	柏原市	4.7	1.03	21.9
大東市	19.6	13.52	69.0	門真市	18.1	7.03	38.9
守口市	18.8	5.92	31.5	四條畷市	6.1	10.49	100.0
八尾市	38.5	30.60	79.5	交野市	0.9	2.08	100.0
枚方市	6.1	3.67	60.2	大阪市	201.0	23.98	11.9
寝屋川市	32.3	27.59	85.4				
合計	全体計画：433万㎡ 実績量：149.74万㎡ 進捗率：34.5% (300㎡/s)						

- 全体計画に位置付ける流域対応量433万㎡に対し、実績量149万㎡  
**(進捗率：約34.5%)**

参考) R3年度末 148万㎡ (進捗率：約34.1%)

- 流域関係自治体が学校貯留を中心に対策を実施

- 全体計画に位置付ける流域対応量を達成するには更なる推進が必要
- 学校数も限られているので、学校校庭貯留の更なる推進のみでは達成不可

流域内のため池や公園を活用した流域対応を促進

流域内のため池活用の状況

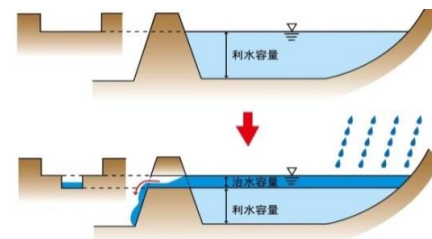
寝屋川流域でも平成29年度に四條畷市の室池、  
令和元年度に八尾市の恩智惣池にてため池を活用した流域対策を実施。

令和2～4年度は、八尾市の大竹惣池でため池を活用した流域対策を実施。

恩智惣池を治水活用した効果

- 貯留効果量：2,100㎡  
 (約82百万円の校庭貯留を設置することと同等の効果)
- 余水吐の改良工事：約300万円  
 (事業主体：八尾市)  
 $300万円 / 2,100m^3 =$   
 約1,429円/m<sup>3</sup> (校庭貯留39千円/m<sup>3</sup>)

ため池治水活用のイメージ図



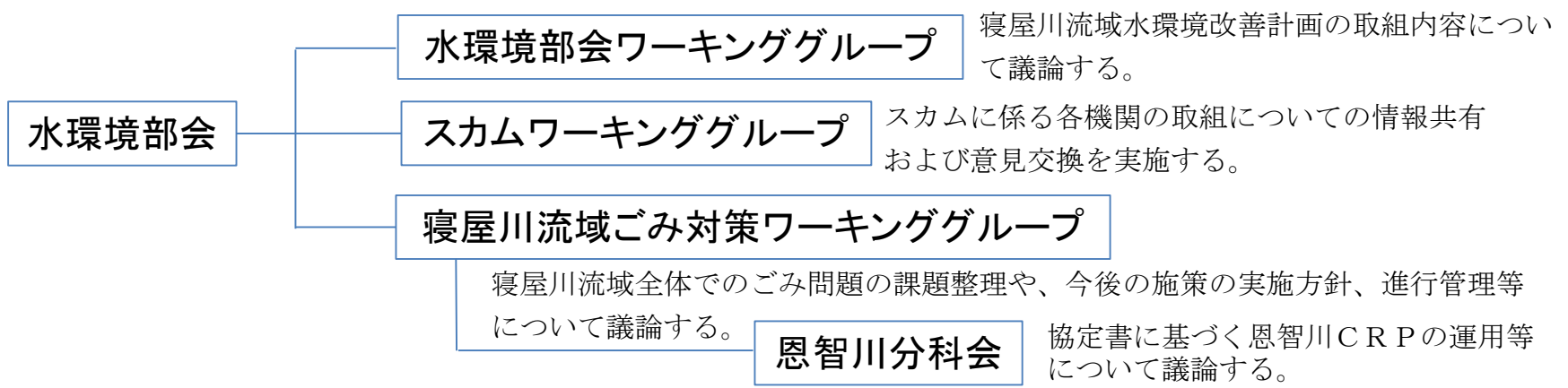


寝屋川流域水環境改善計画（令和4年版）の目標

項目	目標
水質の保全	魚が生息できる良好な水質の保全、人が親しむことができる水質の保全
水量の確保	魚類の生息、景観の保全に必要な水量の確保
河川の景観・生活環境の改善	流域住民の河川への関心や愛着の向上
水辺空間の利活用の促進	水辺空間の認知度の向上、水辺空間の利用者数の増加

水環境部会の体制について

- 寝屋川流域水環境改善計画の目標達成のため、課題ごとに各種取組の推進や流域市との情報交換を行うため各ワーキンググループ(WG)を設置



水環境部会WG

現計画における新たな取組である「水辺空間の利活用の促進」の目標達成のため、**寝屋川流域各地に整備してある水辺空間を住民にアピールするための取組を実施**

○令和4年度の取組

- **水辺空間マップ(紙面版、web版)を作成、HP等で周知**

水辺空間マップに掲載している水辺空間・散策コースの数

地域	水辺空間	散策コース
大阪市エリア	31ヶ所	9コース
北河内エリア	28ヶ所	2コース
中河内エリア	32ヶ所	4コース

寝屋川流域の水辺に親しむことができる空間はどこにあるのかな？

- 大阪市エリア
- 北河内エリア
- 中河内エリア

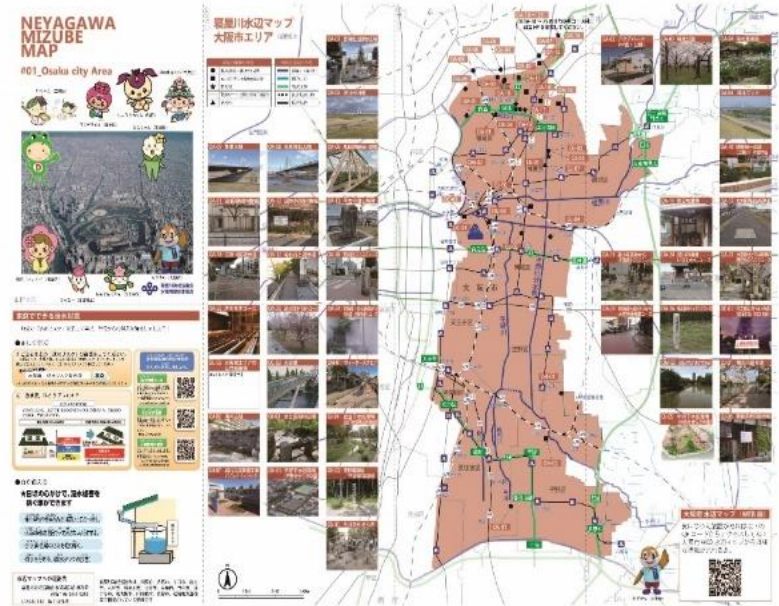
地図はこちら！

○令和5年度の取組

- 各種イベント等における水辺空間マップの周知
- イベント、既存アプリ等による水辺空間マップの活用



水辺空間の一例



<水辺空間マップ>



## スカムWG

主に平野川で発生しており、**悪臭や景観上の問題**となっている浮遊汚泥(スカム)の課題解決に向けた取組を大阪府・大阪市で実施

## ○令和4年度の主な取組

## ◆大阪府・大阪市で連携したスカム対策の取組

- 令和5年度にスカム発生要因・メカニズムの解明に向けた調査を行うことを確認
- 周辺住民に向けたスカムリーフレットの作成



底質改善対策の  
試行実施(薬剤散布)

## ◆平野川における薬剤によるスカム発生抑制のための底質改善対策の試行実施(大阪府)

- 平野川で薬剤による底質改善の試行実施(R3.5~R4.5)、寝屋川流域底質改善検討部会(R4.9.15開催)、大阪府河川及び港湾の底質浄化審議会(R4.10.17開催)において審議
- ⇒ 平野川での薬剤による底質改善効果は限定的と結論付けられた。



定点カメラによる  
スカム発生状況の監視

## ◆AIを活用したスカム発生場所特定のためのカメラ画像の解析(大阪府)

- 平野川の17ヶ所に定点カメラを設置し、撮影画像をAI解析によりスカム発生状況を把握
- ⇒ R2~R4で78回のスカム発生を確認、奥田橋及びその上流でスカムが浮上しやすいことを把握
- ⇒ 降雨後1~2日の引き潮時にスカムが浮上することが多いことを把握

## ◆平野市町抽水所における河川への汚濁負荷低減対策の実施(大阪市)

- 【暫定措置】沈砂池フラッシング(水置換)運転を実施(月に4~8回程度)
- 【恒久措置】平野市町抽水所の雨水沈砂池への可動堰の設置工事を実施

## ○令和5年度の取組み

- 大阪府・市でスカム発生要因・メカニズムの解明に向けた調査を行い、中間とりまとめを実施
- スカムリーフレットを活用した住民等への情報発信
- その他大阪府・市で既存対策を継続して実施

## 寝屋川流域ごみ対策WG

河川の浮遊ごみは一部の心無い人によるごみのポイ捨てが主因であることから、**流域住民に向けた美化意識啓発のための取組を実施**

## ○令和4年度の取組

- 流域で統一した啓発看板の設置(計9ヶ所)
- 啓発動画の活用(R4.5.8 春の広報イベント、R4.10.23 かどまエコフェスティバル R5.3.23~4.9 川の駅はちけんや企画展示 など)
- 啓発イベントの実施(再掲、ごみWGとして計3回実施)
- **トラックからのポイ捨てごみ削減に向けた取組**  
(トラック運転室内搭載ごみ箱のモニター配布、モデルエリアでの啓発看板を60枚設置、高速道路SA等計11か所でデジタルサイネージ等による啓発を実施)

(恩智川分科会)

- 流域住民による美化活動を実施(計6回実施、参加者合計約730名)
- 浮遊ごみ啓発装置の運用(10月～ ごみ回収量7.7m<sup>3</sup>)
- **若年層に向けた美化活動イベントを実施**(再掲、参加者103名)  
⇒参加者の約7割から捨てられたごみと汚染について理解が深まったと回答、参加者全員からまた参加したいとの回答

## ○令和5年度の取組

- ⇒令和4年度に開催したイベントは参加者からは概ね好評だったため、引き続き取組を継続するとともに更なる情報発信の手法を検討・実施する
- 啓発イベントやビジュアルボードフェアによる啓発活動の実施
- 定点カメラによる流下ごみの挙動解析

(恩智川分科会)

- **恩智川における住民の美化意識向上に向けた、流域全体でのワークショップを実施**
- 美化意識の向上を目指した美化活動イベントの実施



動画による啓発



清掃イベント(恩智川分科会)



## その他の取り組み

水質・水量に関しては前計画による取組の結果、概ね課題は解決されているため、各機関による取組を継続して実施

### 関係機関による水環境改善施策の実施（大阪府、各市）

- 下水道の整備や接続の促進
- 事業所排水対策の徹底
- 下水道や生活排水対策に関する出前講座等の実施
- 下水処理水の浄化導水 など



<出前講座>



<事業場への立ち入り調査>

## 目的 生駒山系グリーンベルト事業の推進に関する検討・情報共有

○山麓部に広がる市街地への土砂災害に対する安全性の向上

都市緑地保全法に基づく緑地の保全

○生駒山系一連の緑地帯の形成による土砂発生源の抑制、流出土砂の調節

都市計画による山麓部の市街化の抑制

○無秩序な市街化の防止・緑豊かな都市環境と景観の創出

市民参加の森づくりの推進

植林帯の保全による安全の確保



整備イメージ

砂防指定地等の指定による開発行為の禁止・制限

砂防施設の整備による土砂災害対策

土砂災害防止法に基づく特別警戒区域内の土地利用規制及び警戒避難体制の構築

## 取り組み

### 土砂災害対策施設の設置

- ・土石流対策施設(砂防堰堤等)
  - 令和4年度:9箇所(内,1箇所概成) 令和5年度:8箇所
- ・がけ崩れ対策施設(待受擁壁等)の設置
  - 令和4年度:2箇所 令和5年度:2箇所

### 市民参加の森づくり

- ・市民団体等との協働による森林保全活動
  - 植林活動等の継続
- ・生駒山系花屏風活動
  - 地元企業のアドプトなどによる花木苗の植栽
  - 生駒花屏風ハイクの開催(11月第2土曜日を予定)

### 土砂災害防止法に基づく調査や啓発

- ・指定済み区域における地形改変等の確認
- ・新たに判明した危険な箇所等での調査
  - (参考:令和4年度末時点 流域8市内指定数)
  - 土砂災害警戒区域 986箇所
  - (内、土砂災害特別警戒区域 895箇所)
- ・土砂災害に関する啓発や警戒避難の推進
  - 土砂災害防止法に基づく区域指定箇所(地域)における避難訓練等の実施
  - 土砂災害特別警戒区域内の既存家屋への移転補強支援



令和5年度も各取り組みを引き続き推進



## 施設整備実施箇所

(砂防事業・8溪流)

所在市	溪流名	備考	所在市	溪流名	備考
交野市	天野川右1左四北川支川	枚方市との市境	東大阪市	引谷	
四條畷市	権現川		八尾市	山畑川 樽堂谷第一支溪	
			柏原市	奥山大谷 国分東条第三支溪	

(急傾斜地崩壊対策事業・2箇所)

所在市	箇所名	備考	所在市	溪流名	備考
交野市	私市山手(1)地区				
四條畷市	上田原地区				

【砂防事業】



八尾市 山畑川

【急傾斜地崩壊  
対策事業】



四條畷市 上田原地区  
(令和4年度着手)

## 大阪府

- 土砂災害の危険性がある箇所の調査及び区域指定(後述)
- 市町村が実施した避難訓練などの取り組みを府内全体で共有

## 市町村

- 土砂災害の危険性がある地区などでの避難訓練の実施
- 土砂災害特別警戒区域内の人家の移転等補助制度の周知及び活用

## 各市における取組の共有例(府ホームページにて公開)

### 土砂災害防止月間での啓発パネル掲示について

◆内容

柏原市役所は令和3年5月に新庁舎となり、庁舎からは大和川が見渡せるデッキも設置され、来庁者には見晴らしのよい作りとなりました。  
庁舎内の休憩スペース横と正面入り口横にある電子パネルに土砂災害防止月間中の令和3年6月1日から6月28日まで掲示し、市役所利用者の方に観覧いただきました。

◆掲示写真(柏原市役所庁舎内)



柏原市・大阪府

### 土砂災害特別警戒区域付近の住宅への対応について

◆経緯

近年、長雨や集中豪雨により、全国各地でがけ崩れや土石流等が発生し、人命や家屋などに大きな被害を与えているため、市民の土砂災害に関して理解を深め、日頃の備えや災害発生時の適切な避難行動につなげる。

◆内容

本市、土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)の全151箇所の区域内の世帯へ土砂災害防止法のリーフレット資料を全戸配布し、土砂災害における避難準備等について周知を行った。

◆効果

- ・市民が土砂災害に関する理解を深め、災害時の避難場所等を把握することで防災意識の向上に繋がる。
- ・市職員による直接配布により現地状況が把握され、現状整理に寄与した。





# 土砂災害防止法に基づく調査

## 土砂災害防止法に基づく区域指定

土砂災害の危険性のある区域を指定することによる警戒避難体制の整備や建築構造の規制

(令和4年度末現在)

所在市	警戒区域	特別警戒区域
枚方市	171	158
交野市	132	121
寝屋川市	43	42
四條畷市	71	61
大東市	120	102
東大阪市	167	156
八尾市	71	53
柏原市	235	208

8市合計※

警戒区域986箇所 (8,371)

特別警戒区域895箇所 (7,770)

( ) 内は府内全域の指定数

※各市の区域数には、隣接市が発生源となった区域数を含むため、合計数にならない

指定された区域では警戒  
避難体制の整備が必要



市による

- 地区単位ハザードマップの更新・作成の継続
- 避難訓練などを通じた防災意識の向上

府が支援



### ● 区域の継続調査

- ・ 調査指定後に斜面の状態や保全家屋などの変化があった箇所については、現地調査の上、区域の変更を実施
- ・ 府や市による対策施設が概成した際には、逐次、基礎調査を実施し、区域の変更を実施
- ・ 航空レーザ測量を用いた高精度な地形情報を基にした区域調査の実施

### ● 土砂災害特別警戒区域内の既存不適格住宅の移転等の補助

- ・ 制度周知のためのリーフレットの印刷、配布  
(令和4年度印刷実績：8市合計 2,600枚)
- ・ 令和4年度補助実績 住宅除却への補助 2件



除却前



除却後



生駒山系花屏風構想

目的 大阪の市街地から見渡せる生駒山系を屏風に見立て、府民との協働で花木や紅葉の美しい樹木を植えることにより、四季折々の花が咲き、次世代に残す大阪の誇るべき自然資源とする

位置付け ①『将来ビジョン大阪（H20.12）』における「みどりの風を感じる大都市・大阪」の実現プランとしての『みどりの大阪推進計画（H21.12）』に記載。「みどり豊かな自然環境の保全・再生」

②「大阪ミュージアム」構想に重要な景観資源として登録



**推進手法** 府民、ボランティア団体、企業、各種協議会など協働で実施

- ＊ 生駒山系の30年後の姿を見据えてヤマザクラなどの花木や紅葉の美しい樹木の植栽に取り組む
- ＊ 平成21年度から15年間でおおむね10,000本を目標に植栽する。
- ＊ 花や紅葉の名所が各市に一カ所以上配置されることを目標とする。

**整備対象** 人が集まるー「花広場」、街から望むー「花屏風」、人が行き交うー「花回廊」

◆取組実績(令和5年3月末見込み) 花木苗植栽本数計 10,772本植樹



**アドプトフォレスト**  
企業CSR活動による生駒山系花屏風活動  
8箇所、11企業(団体) (令和4年度)

**花屏風活動支援事業**  
ボランティア団体による  
生駒山系花屏風活動  
(東大阪市 令和5年3月)



生駒花屏風ハイク 令和5年度は大東市で開催予定(11月第2土曜日)

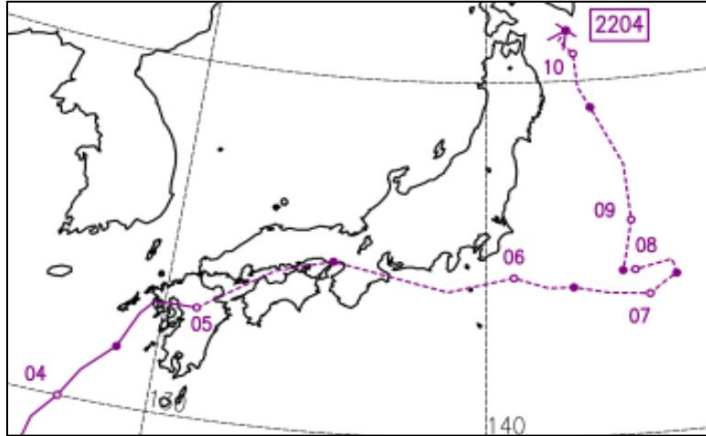


令和4年度は計4回タイムラインを発動

## ① 台風第4号（令和4年7月4-5日）

※台風経路図は気象庁HPより抜粋

### ■ 台風経路図



### ◆ TLメール連絡

《第1報》 7/4 15:08 TL発動（ステージ1）・台風説明会資料

《最終報》 7/5 15:05 TL終了

### 【総雨量】

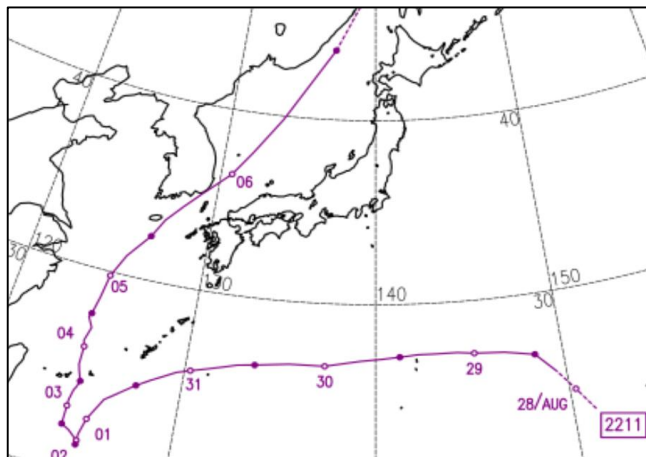
大阪府平均	12ミ				
大阪市	13ミ	北大阪	2ミ		
東部大阪	6ミ	南河内	16ミ	泉州	22ミ

### 【最大時間雨量】

日根野（泉佐野市日根野） 15ミ（7/5 ~4時00分）

## ② 台風第11号（令和4年9月5-7日）

### ■ 台風経路図



### ◆ TLメール連絡

《第1報》 9/5 14:53 TL発動（ステージ1）・台風説明会資料

《最終報》 9/7 9:13 TL終了

### 【総雨量】

大阪府平均	3ミ				
大阪市	1ミ	北大阪	9ミ		
東部大阪	3ミ	南河内	3ミ	泉州	0ミ

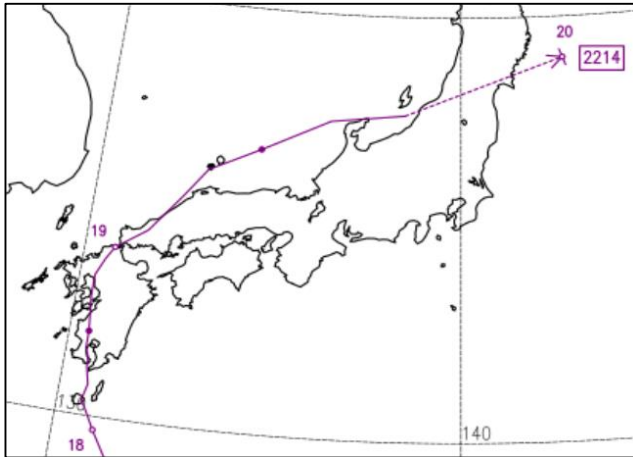
### 【最大時間雨量】

向谷（島本町大字大沢） 19ミ（9/6 ~16時40分）

## ③ 台風第14号（令和4年9月17-20日）

※台風経路図は気象庁HPより抜粋

## ■ 台風経路図



## ◆ TLメール連絡

《第1報》 9/17 15:15 TL発動（ステージ1）・台風説明会資料  
 《情報提供》9/19 8:44 京阪運行情報  
 《情報提供》9/19 11:59 近鉄運行情報  
 《第2報》 9/19 13:16 ステージ1→2  
 《情報提供》9/19 18:02、18:38、9/20 4:49 大阪モノレール運行情報  
 《最終報》 9/20 9:07 TL最終報

## 【総雨量】

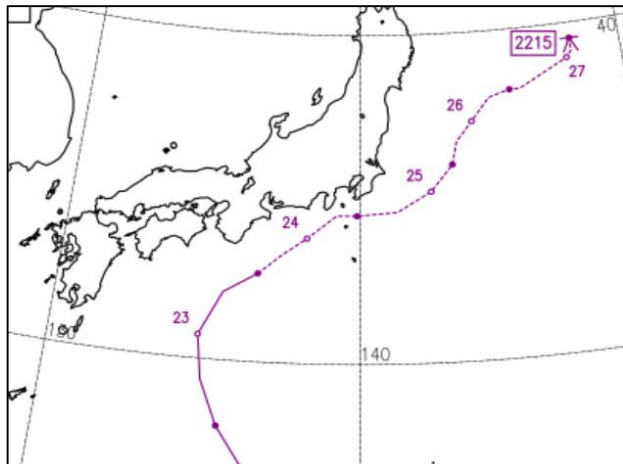
大阪府平均	35 ミリ				
大阪市	29 ミリ	北大阪	43 ミリ		
東部大阪	33 ミリ	南河内	34 ミリ	泉州	35 ミリ

## 【最大時間雨量】

佐保（茨木市大字佐保）	24 ミリ	（9/20 ~1時30分）
-------------	-------	---------------

## ④ 台風第15号（令和4年9月22-24日）

## ■ 台風経路図



## ◆ TLメール連絡

《第1報》 9/22 14:31 TL発動（ステージ1）・熱帯低気圧説明会資料  
 《最終報》 9/24 9:43 TL終了

## 【総雨量】

大阪府平均	4 ミリ				
大阪市	17 ミリ	北大阪	3 ミリ		
東部大阪	4 ミリ	南河内	6 ミリ	泉州	4 ミリ

## 【最大時間雨量】

千早（千早赤阪村役場）	10ミリ	（9/23 ~10時50分）
-------------	------	----------------



## ふりかえりWG（タイムライン発動時における大阪府への影響の考慮について）

台風第15号では、9月22日(木)14時、大阪管区気象台により開催された「発達する熱帯低気圧に関する説明会」において、大阪府に対する注警報の可能性は示されていなかったが、今後台風が発達する見込みが示されたことを受けてタイムラインを発動した。結果的に大阪では大雨・洪水・暴風等に関する注警報は発表されず、大阪府への影響はほとんどなかった。

ふりかえりWGでは、注意報級、警報級の発表状況を踏まえてタイムラインを発動しても良いとの意見が全体の8割という結果であった。

「警報級の可能性（H29）」や「台風に関する強度予報が5日先まで延長されたこと（H31）」、「72時間予想雨量（R1）」等、情報が充実してきたことから、注意報級、警報級の発表をタイムライン発動の1つの条件とすることは十分可能であると考えられる。

### 【改善】タイムラインの改定内容

**台風説明会や発達する熱帯低気圧に関する説明会が開催され、且つ、大阪府で注意報級又は警報級の可能性が発表されている場合にタイムラインを発動する。**

但し、タイムラインを発動しない場合でも、

- **気象台の説明会などの情報発信は行うものとする**
- 注意報・警報級の可能性が発表された時点でタイムラインを発動する

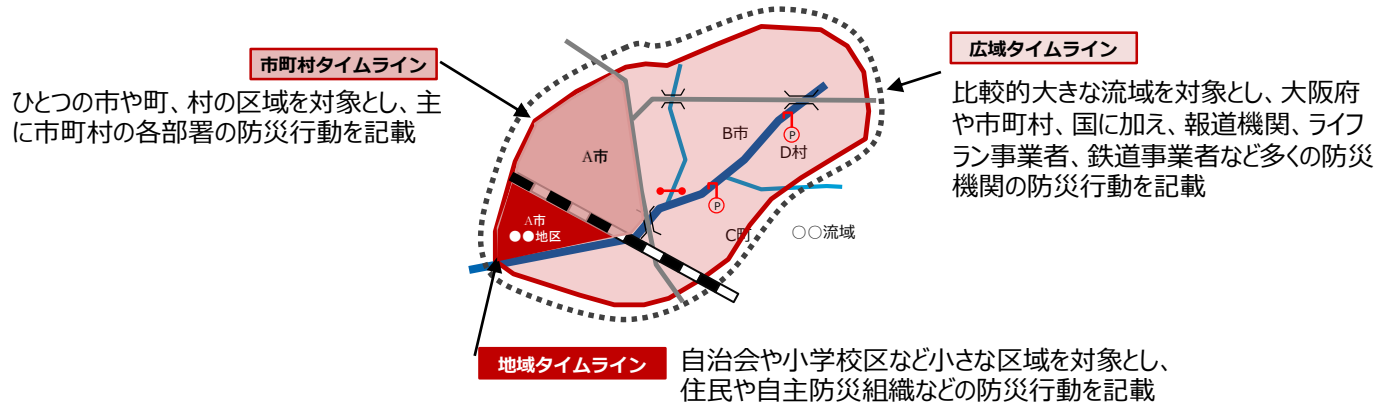
### ■ 過年度実績（説明会の開催あり、注意報級の可能性なし）

- ・H30年度にタイムラインを策定して以降、発動実績13回の内、台風説明会が開催された際に、大阪府に対し注意報級の可能性が示されていなかったのは、下表の2回。
- ・R3年台風第10号、R4年台風第15号は実際にも影響が無く、R3年台風第9号は最接近1日前に再度、台風説明会が開催、注警報の可能性が示され、仮にそのタイミングでタイムラインを発動していたとしても問題なく対応できたと考えられる。

年度	台風	台風説明会		最接近日時	実際の影響
		開催日時	注警報予想		
R3	9・10号	8/ 6 14時	無	8/ 7 21時	無 台風10号による影響なし(注警報未発表)
	9号	8/ 8 14時	有(注意報)	8/ 9 9時	有 暴風警報、大雨注意報発表 台風9号は9日9時に温帯低気圧に変化
R4	15号	9/22 14時	無	9/23 18時	無 台風15号に変わったが影響なし(注警報未発表)

# 各タイムラインの連携イメージ

国、地方公共団体、企業、住民等が連携してタイムラインを策定することにより、災害時に連携した対応を行うことができる。



## 大規模水害タイムライン

災害発生に備え実施するポンプ運転停止、水門閉鎖に加え鉄道運休、通行止め等の互いに影響する防災行動を、流域で一体となり実行する

台風説明会の開催・周知

河川水位情報の提供

ホットラインの実施

・その他ライフライン機能の維持等

### 市タイムライン

市町村の体制構築から避難所開設準備、避難情報の発表等住民の避難に関する防災行動を的確に行う

相互に情報共有

各部局の体制構築

住民への情報発信

避難所の開設

避難指示の発令

・その他要配慮者利用施設等への対応等

### 地域(コミュニティ)タイムライン

住民や自主防災組織が、互いに助け合いながら、自らの判断も交え、適切に避難行動を行う

情報提供

気象情報等の収集

避難準備

避難所等への避難

情報共有



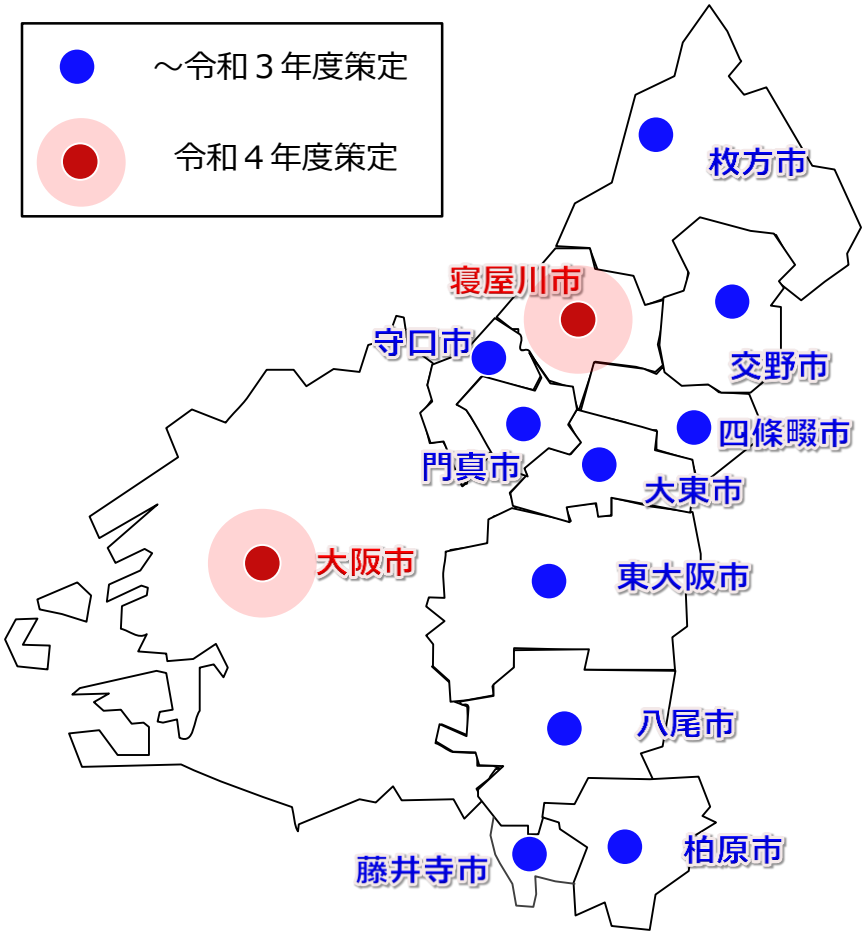
# 【関連情報】市タイムラインの策定、地域（コミュニティ）タイムラインの作成支援照会

## 市タイムライン

- 令和5年3月に大阪市、寝屋川市のタイムラインが完成し、流域12市全てにおいてタイムラインの策定が完了

● ~令和3年度策定

● 令和4年度策定



## 地域（コミュニティ）タイムライン

- 流域市におけるコミュニティタイムラインは、令和5年3月末時点で4地区作成済

### コミュニティタイムライン作成の支援

- 作成方法を紹介したリーフレットやDVD、府内の取組事例をまとめた事例集を市町村に配布
- タイムライン作成のための地域の学習会やワークショップ等への講師派遣

枚方市でのワークショップ開催状況



作成したタイムライン

実施主体	実施内容	実施時期	実施場所	実施回数	実施人数	実施結果
招提南町コミュニティタイムライン	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	招提南町コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
枚方市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	枚方市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
交野市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	交野市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
四條畷市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	四條畷市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
大東市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	大東市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
東大阪市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	東大阪市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
八尾市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	八尾市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
柏原市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	柏原市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
藤井寺市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	藤井寺市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
門真市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	門真市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
守口市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	守口市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
寝屋川市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	寝屋川市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。
大阪市	地域住民の意見聴取、意見集約、タイムライン作成	令和5年3月	大阪市コミュニティセンター	1回	約20名	地域住民の意見を集約し、タイムラインを作成した。

R5年度は、作成したタイムラインを用いた訓練の実施や、コミュニティタイムラインの作成を推進していく。